



かんれい

学校だより 第23号

発行 函嶺白百合学園小学校
足柄下郡箱根町強羅 1320
Tel 0460(87)6611
発行日 平成26年11月28日

たてわり遠足 リーダーカアップ！ 6年生



「笑顔を手がける」「一人ひとりに気を配り積極的に話しかける」「人数確認を常にする」

学級会で『リーダーとしての心得』を皆で考えてから臨んだたてわり遠足。当日、「リーダーの役目をきちんと果たせるだろうか」と、初めは期待よりも不安の方が大きかったようですが、目的地まで歩く間、下級生の手を引きながらいろいろな話をしたり、きれいな景色を一緒に眺めて感動したりしているうちにいつの間にかほぐれ…。どうやら、この日一番緊張したのは、悪戦苦闘しながら作ったバッジを手渡しした瞬間のようです。下級生に喜んでもらえるよう、あらかじめ好きな色を下級生に聞いておき、そ

の色を生地にしておいた子、納得のいくまで何度も作り直してようやく完成させた子、下級生のイニシャルを一つ一つに刺繍した子。バッジを見てみると、心と時間をたっぷりにかけて作ったことがよく分かりました。そんなバッジをもらって下級生が喜ばないはずがありません。「かわいい！」「お姉様、ありがとうございます！」下級生の満面の笑みを見て、肩にのしかかっていた重荷をようやく下ろせた6年生。その喜ぶ姿が原動力になり、長い一日を頑張ることができたと言っても過言ではないでしょう。すばしこい下級生と全力で野原を駆け回り、かくれんぼをし、長縄を回し、滑り台を何度も滑り降り。自分が持っているエネルギーを出しきり、帰りはもうぐったり。



たてわり遠足後の感想を読んでもみると、「疲れてしまうとつい顔に出てしまう私は、笑顔を最後まで心掛けるようにしました。もしかしたら疲れが顔に出てしまっていたかもしれませんが、自分ではよく頑張ったと思います。」「初めてリーダーとして遠足に行って、迷子になりそうな子がいたり、あまりみんなとなじめない子もいたりして、とても大変でした。でも帰る時、『楽しかった』と言ってくれてとても安心しました。」など、頑張った点やもう一歩だった点を振り返っていました。大変なことも、嬉しいこともたっぷり経験できたたてわり遠足。どちらもリーダーカアップの肥やしとなったことに違いありません。

「聞いていただきたい」～音読～ 2年生

2年生は、音読がとても上手です。とても楽しそうに音読をします。

2学期の最初の国語の単元は、“詩を読もう”でした。“あくび”という詩を音読する時には、「赤ちゃんのあくびはこんなあくびです。」と兄弟や親戚の赤ちゃんのあくびを真似したり、「あかちゃんを見守る時は、みんな優しい気持ちになるから、やさしく読んだ方が良いと思います。」という発言があったり、子どもたちは文章から豊かに様子を思



い浮かべ、音読をしています。また、最初からクラス全員で読むのではなく、一人ひとりが様子を想像して読んだものを子どもたちがお互いに聞きあいながら、詩の音読を完成させていきました。ご家庭でも、音読の宿題の際には聞いていただいていると思いますが、先日、“あくび”と“てつぼう”の詩を、理事長先生に聞いていただける機会がありました。

心をこめて大きな声で音読をした子どもたちに対し、理事長先生も「とても上手ね。」とい



う言葉をかけてくださり、子どもたちは嬉しそうな表情を見せていました。さらに、その次の単元の“ヤマタノオロチ”まで聞いていただきたいと、子どもたちの気持ちはふくらんでいます。相手に聞いてもらいたいという意識をもつことが、学習意欲を高めていきます。これからもその意欲を大切にして、学習を進めていきたいと思っています。

陽光の園 訪問 4年生

「ランランラ～ン…わ～かあく明るいうったあ声に～」昭和のメロディが流れる教室を「？」の顔でのぞく他の学年の子どもたちをよそに、陽光の園訪問に向けて練習してきた4年生。鼻歌にまで出るほど、「青い山脈」と「憧れのハワイ航路」の懐メロ2曲はすっか



り馴染みの歌になりました。ダンスチームは朝から放課後まで自主練習。日を追うごとに表情は生き生きとし、その堂々とした踊りっぷりにミュージカル仕立てにしたら？などとちょっぴり欲も…。パワー全開の歌と踊りに大きな拍手をいただきました。

かかりかつどう はじまりました！ 1年生

お姉さま方がおこなっているクラスでの係活動。1年生も2学期から始めていくことになりました。係りを決めていった時には、「どんな係りがあるのかな？どの係りにしようかな？」と1年生の顔はワクワクの表情！残念ながら、人数が重なってしまったところはじゃんけんで決めることにしましたが、決定した時には、「がんばっていくぞ。」といった意気込みを感じるほどでした。早速活動し始めた係りは、同じ係りの人と協力して、ノートやドリル類を配ったり、その教科の先生のお手伝いをしたりしていました。まだ、お仕事がない人は「先生、パン注文をする人は今日いますか？」などと、お仕事ができるのを今か今かと待ち望んでいる様子が見受けられ、頼もしい限りです。これから係りのお仕事はどんどん増えていきます。同じ係同士、協力し合いながら活動ができるようになればと思います。がんばるぞー！



パソコンを使って、名刺作りに挑戦！ 3年生

1学期に学習したローマ字を使って、名刺作りに挑戦しました。名刺は、本物！！を目指して、パソコンを使用。はじめは、キーボードに悪戦苦闘の子どもたちでしたが、みるみるうちに上達していきました。そして、文字の入力だけでなく、画像の挿入・コピー・貼り付けなどもできるようになり、大変満足した様子の子もたち。自分のロゴマークも名刺に貼り付け、立派な名刺になりました。最後は、もっと、もっとパソコンを使いたいと大騒ぎ。この名刺を使って、名刺交換をするのが楽しみです。



「美しい日本語の話し方」教室 5年生

10月23日(木)。劇団四季の方々から「美しい日本語の話し方」について学びました。先生方は本当にはっきり・ゆっくり・しっかり口を開け、大きな声でお話してくださいませ。日本語の音は母音一つ、または子音と母音の組み合わせで成り立っています。日本語の音はほとんどが母音です。ですから日本語を発音するときには母音をきちんと話すことが大切であるということをお教わりしました。5年生は、皆先生方に続いてとても大きな声ではっきり話していました。連母音・長音・連子音などあまり聞きなれない言葉も出てきましたが、どれも楽しく学べたようです。最後に「友達はいいもんだ」という歌を歌いました。「心に感じて語りかけるように歌うと思いは伝わる」ということも教えていただき、5年生は皆そのようにしっかり口をあけて歌っていました。綺麗な言葉を通して気持ちが伝わってきました。今日教わったことを忘れず、美しい日本語が話せる女性になってください。クリスマス会の合唱も今からとても楽しみです…。



今日の発音練習をしただけで「友達はいいもんだ」の歌をいつもより上手に歌えたような気がしました。最初、母音だけで歌うのはむずかしかったです。だから劇団の方がずらずらと言っているのを聞いてかっこいいなと思いました。これからは、きちんとした発音で美しい日本語をしゃべれるようにがんばります。

S. K

今日私が学んだことは、日本語の話し方。主に母音の大切さです。母音をきれいに大きく口を開けて発音するかしないかで、言葉の聞こえ方が変わってくるということが分かりました。私は放送委員なので、母音に気をつけてお昼の放送を流したいと思います。とてもよい体験になりました。

S. S

平成27年度 第1学年 2次募集のお知らせ

試験日：平成26年12月13日(土) 午前9時より

出願期間：平成26年12月1日(月)～10日(水) 土曜・日曜日を除く

平成27年度 転入生募集(現1～5年生)のお知らせ

試験日：平成27年1月24日(土) 午前9時より

出願期間：平成27年1月13日(火)～20日(火) 土曜・日曜日・祭日を除く

※詳しくは学園までお問い合わせください。

願書をご希望の方は、本校までご連絡ください。

出願の受付は、本校事務所に 9:30～15:00 となります。